

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和55年4月14日

第2報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	180		
(黄鞭) <i>Chrysosphaerella</i> sp.	160		
(黄鞭) <i>Chrysidiastrum catenatum</i>	40		
(珪) <i>Melosira italica</i>	160		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1100	◎	
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	400		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	80		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	100		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(渦) <i>Gymnodinium helveticum</i>	20		○
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	720		◎
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	820	○	
(緑) <i>Tetraspora lacustris</i>	240		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	20		
(他) その他の植物プランクトン	120		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	380	9.0	2.7
(珪) 珪藻綱	1880	44.8	25.5
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.5	15.4
(褐) 褐色鞭毛藻綱	1540	36.7	52.6
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	260	6.2	3.7
(他) その他のプランクトン	120	2.9	0.0
総 細 胞 数	4200	総体積	2.59E+06
種 類 数	15	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし \* 印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

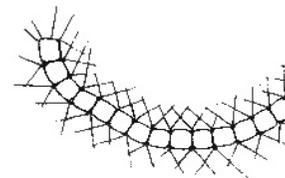
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Cyclotella glomerata</i>	1100

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	820

### 植物プランクトン第1優占種



***Cyclotella glomerata***  
(ヒメマルケイソウ)  
珪藻綱

細胞は、横から見ると長方形に見えるが、真上から見ると円形に見える。その直径は4~10 $\mu\text{m}$ と小さい。多数が鎖状に結合して群体をなす。

### 植物プランクトン第2優占種



***Rhodomonas* sp.**  
(ロードモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 $\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。  
2本の鞭毛を有する。